

各位

大阪信用金庫  
理事長 樋野 征治

## 緊急調査：東日本大震災による中小企業への影響について

**8割の中小企業に影響が・・・「影響が見込まれる」含め88.8%が影響あり！  
部品・材料不足が54.5%・・・部材不足に価格上昇が追い討ち！  
物流網回復と安全確保が最優先・・・供給ルート確保と放射能漏れ早期収束！  
震災の影響からの脱出に「1年以上」6割・・・長期戦の様相が濃い中小企業！**

### 8割の中小企業に影響が

震災の影響は「すでに影響がある」が50.5%、「今は影響が無いが、これから影響が見込まれる」が38.3%あり、**88.8%の中小企業は震災の影響を受けると**考えています。業種別では、製造業・卸売業・建設業では9割以上の事業者が影響を受けると考えています。

### 部品・材料不足が54.5%

「部品・原料不足で販売納期の確保が困難」が54.5%、「部品・資材価格の上昇」が39.7%となりました。中小企業は**部品・原料調達難で最も悪影響を受けるだけでなく、部品・資材価格の上昇にも大きく影響**を受けています。

### 物流網回復と安全確保が最優先

今回の震災への対応で優先される対策は、「物流インフラの早急な回復」が60.8%、「放射能漏れ情報のタイムリーな公開と原発の安全確保」が49.8%となりました。

事業者は物流インフラの回復により、**救援物資などの供給ラインを一刻も早く回復させることが最優先**と考えています。また復興支援事業に取り組むにあたり、**原子力発電所放射能漏れの早期収束も優先**されるべきことと考えています。

### 震災の影響からの脱出に「1年以上」6割

「1年以上」が37.9%、「3年以上」が13.6%、「5年以上」が8.7%となり、**60.2%の事業者が震災の影響から脱するまでに1年以上を要する**と考えています。事業者は、このたびの地震による被害が広範囲に亘ることや、福島第一原子力発電所の放射能漏れが未だ収束に向かわない状況から、**震災の影響がなくなるまでには長期間が必要**と考えています。

調査時点：平成23年4月上旬

回答企業数：当金庫お取引先465社（大阪府下、尼崎市）

調査方法：聞き取りおよびメールによる調査

本調査に関するお問い合わせは下記までお願いします  
大阪信用金庫 経営企画部（担当：平山）

TEL:06-6772-1524 E-mail: keiki@osaka-shinkin.co.jp

URL <http://www.osaka-shinkin.co.jp>